

一般社団法人 日本静脈経腸栄養学会 平成31年度（2019年度）事業計画書

I. 事業期間

平成31年（2019年）1月1日～12月31日

II. 事業実施方針

2020年1月からの新学会名称「一般社団法人 日本臨床栄養代謝学会」への変更に向けて、会員、日本医学会、日本医学会連合、内外の関連学協会、公的機関等に対して広報・周知活動を行う。

また、代謝及び栄養学の進歩普及に貢献するために、第34回学術集会、各種セミナー（NST専門療法士受験必須セミナー、NST専門療法士更新必須セミナー）、LLL（Life Long Learning）、JSPEN栄養マスターコース、NSTベーシックコースなどを開催する。さらに機関誌の発行、e-journal「学会誌JSPEN」の創刊、学会ホームページによる広報活動と情報提供、認定医・指導医・認定歯科医、NST専門療法士認定制度に関する事業、新認定制度となる臨床栄養代謝専門療法士認定制度の発足、研究推進事業を実施予定である。専門療法士認定制度では、NST認定教育施設の新規認定及び認定期間更新を実施する。NST施設認定制度では、NST稼働施設の新規認定及び認定期間更新を実施する。

III. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

（1）会員の研究発表会、学術講演会等の開催事業

①事業名：学術集会開催事業

- ・内容；第34回学術集会の開催、第34回学術集会プログラム集の編集・発行
- ・開催場所；品川（グランドプリンスホテル新高輪・国際館パミール・グランドプリンスホテル高輪・TKPガーデンシティ品川）
- ・開催会期；2019年2月14日～15日
- ・対象者；会員及び非会員

②事業名：学術集会支援事業（学術集会検討委員会）

- ・内容；学術集会のあり方について検討する。
- ・実施場所；第1回（グランドプリンスホテル新高輪）、第2回、第3回未定
- ・実施日時；第1回：2019年2月15日、第2回：5月頃、第3回：未定（委員会）
- ・対象者；委員会委員

③事業名：各支部例会開催事業（10支部）（支部会活動委員会）

- ・内容；各支部にて地方会を開催し、臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関する学際的かつ学術的研究の発表を行う。
- ・実施場所；北海道、東北、関東甲信越、首都圏、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州の各支部のエリアで行う。

- ・実施日時；2019年度中に、支部毎に日時を決定する。
- ・対象者；会員及び非会員

（２）機関誌、論文図書等の刊行事業

- ①事業名：e-journal「学会誌JSPEN」の発行に関する事業（編集委員会）
- ・内容；臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関する論文を『学会誌 JSPEN』に発表する。
 - ・実施場所；ホームページ 会員マイページ内、J-STAGE 上
 - ・実施日時；学会誌JSPENは年4回発行（予定）
 - ・対象者；会員及び非会員
- ②事業名：機関誌『日本静脈経腸栄養学会雑誌』の発行事業（編集委員会）
- ・内容；静脈経腸経口栄養に関する特集を『日本静脈経腸栄養学会雑誌』に掲載する。
 - ・実施場所；日本静脈経腸栄養学会雑誌、J-STAGE 上
 - ・実施日時；日本静脈経腸栄養学会雑誌は年5回
 - ・対象者；会員及び非会員
- ③事業名：学会誌JSPEN、日本静脈経腸栄養学会雑誌の編集に関する事業（編集委員会）
- ・内容；臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関する研究論文を査読し、学会誌の編集を行う。
 - ・実施場所；第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、第2回：未定
 - ・実施日時；第1回：2019年2月13日、第2回：2019年9月（予定）（委員会）、
「学会誌 JSPEN」は年4回発行（予定）、「日本静脈経腸栄養学会雑誌」は年5回発行
 - ・対象者；委員会全員
- ④事業名：国際英文誌ジャーナルの購読に関する事業
- ・内容；医学系出版社KARGER（カルガー）社発行の国際英文誌ジャーナル「ANNALS OF NUTRITION AND METABOLISM」を英文誌のオフィシャルジャーナルとして提携し、会員向けのオンライン購読のサービスを行う。
 - ・実施場所；会員マイページ上
 - ・対象者；会員

（３）内外の関係学術団体との連絡及び提携

- ①事業名：国際交流に関する事業（国際委員会）
- ・内容；日本の臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関連して、国際社会（ESPEN、ASPEN、PENZA、IASMEN）に向けた情報交換を行うことを通して本学会の活動のレベルアップを図るとともに、当該領域の国際的情報について会員への提供を行う。
さらに、ESPEN（Council Meeting、JSPEN-ESPEN Leadership Meetingを含む）、ASPEN（ASPEN Leadership Meetingを含む）、PENSA（Executive Meetingを含む）への参加を行う。

- ・実施場所；①ESPEN：ニース（フランス）、②ASPEN（Clinical Nutrition Week）：アリゾナ、（USA）③第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、④IASMEN（WCS2019）：クラクフ（ポーランド）、⑤ESPEN2019：クラクフ（ポーランド）、⑥PENSA：香港（中国）
- ・実施日時；①2019年1月11日～13日（ESPEN Council Meeting）、②3月23日～26日（ASPEN）、③第1回：2月23日（委員会）、④8月11日～15日（IASMEN（WCS2019））、⑤8月31日～9月3日（ESPEN2019）、⑥10月8日～10日（PENSA）
- ・対象者；会員、①～⑥（③を除く）会員、③委員会委員

（４）栄養学に関する研究及び調査

①事業名：臨床研究推進事業（臨床研究委員会）

- ・内容；臨床研究委員会による臨床研究「ペクチン含有消化態濃厚流動食の臨床的有用性及び安全性の検討」の論文化
- ・実施場所；メール審議
- ・実施日時；随時
- ・対象者；会員、委員会全員

②事業名：臨床研究推進事業（臨床研究委員会：誤接続防止コネクタ検討ワーキンググループ）

- ・内容；誤接続防止コネクタ実験のデータ解析と論文化
- ・実施場所；メール審議
- ・実施日時；通年
- ・対象者；会員、委員会全員

③事業名：サーベイランス調査推進事業（臨床栄養サーベイランス委員会）

- ・内容；臨床栄養に関するサーベイランスの実施に向けて、情報収集及び倫理委員会の申請と実施方法について検討を行う。
- ・実施場所；メール審議
- ・実施日時；随時
- ・対象者；委員会委員、グループメンバー

④事業名：nutritionDayプロジェクト参加推進事業（国際委員会 nutritionDayワーキンググループ）

- ・内容；ESPENが始めた、より安全かつ有効な栄養療法を模索するためのプロジェクトである nutritionDayプロジェクトに参加する。すなわち、2019年11月（日付未定）を nutritionDayと定め、入院患者の栄養状態を把握する国際的なアンケート調査を全世界的に行う。また、ESPENの際に開催されるnational coordinator meetingにも出席し、参加各国との交流及び情報交換を行う。
- ・実施場所；①会員施設、②第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、③ESPEN2019：クラクフ（ポーランド）
- ・実施日時；①2019年11月（予定）（nutritionDay）、②2019年2月13日（nutritionDayワーキンググループ会議）、③2019年8月31日～9月3日（ESPEN2019）
- ・対象者；①会員施設、②③グループメンバー

⑤事業名：研究推進事業（治験委員会）

- ・内容：治験委員会の具体的な事業内容を策定する。
「実現可能な、治験に対するアンケートならびに意見募集の具体的な方法の検討。」
- ・実施場所：メール審議
- ・実施日時：随時
- ・対象者：会員、委員会委員

⑥事業名：病態別の栄養管理の調査・検討事業（病態別栄養管理委員会）

- ・内容：病態別の栄養管理方法について、研究・教育を確立、推進することを目的とし、第1回委員会を開催し、方向性、ワーキンググループでの活動方法について議論する。
- ・実施場所：①品川（国際館パミール）、②メール審議
- ・実施日時：①2019年2月13日、②随時
- ・対象者：委員会委員

（5）栄養サポートチーム（NST）の普及と質の向上に関する事業

①事業名：NST医師教育セミナー開催事業（教育委員会）

- ・内容：栄養管理に関する教育、NST運営（NST加算取得に必須条件）のために、医師を対象としセミナーを開催した。本セミナーは、日本外科代謝栄養学会ならびに日本静脈経腸栄養学会の共催にて開催されるもので、栄養サポートチーム加算の施設基準要件である専任医師の10時間以上の研修に該当する。日本外科代謝栄養学会理事長 土岐祐一郎・日本静脈経腸栄養学会理事長 東口高志・日本外科代謝栄養学会第56回学術集会会長 小谷穰治先生同意の下に同学術集会中に開催予定である。
- ・実施場所：神戸国際会議場
- ・実施日時：2019年7月5日～6日
- ・対象者：会員及び非会員 約150名（予定）

②事業名：TNT講習会開催事業（TNT委員会）

- ・内容：栄養管理に関する教育、NST運営（NST加算取得に必須条件）のために、医師を対象とし、講習会（スクール・ワークショップ形式）を開催する。さらに、TNTの在り方、開催方法などを検討する。
- ・実施場所：北海道、東北、首都圏、関東甲信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州の各地区にて15回の研修会を開催する。
- ・実施日時：各地区にて開催
- ・対象者：会員及び非会員

③事業名：NST稼働施設認定事業（NST委員会）

- ・内容：NST活動が一定の基準を満たしている施設を書類審査後、認定し公開する。
- ・実施場所：①メール審議、②東京（AP品川）
- ・実施日時：①2019年10月～12月、②11月頃
- ・対象者：NST立ち上げ宣言を行っている施設で、NST稼働施設への申請施設（新規・更新）

④事業名：NST施設登録情報提供事業（NST委員会）

- ・内容：国内でNSTによる活動を始めた施設を学会のデータベースに登録し（「NST立ち上げ宣言」を行った施設の登録）、活動にあたって必要な情報を優先的に提供する。さらに、チームによる活動を始める前の準備をしている個人にも情報を提供できるようにメーリングリストを整備する。
- ・実施場所：ホームページ（登録）、メール（メーリングリスト）
- ・実施日時：随時
- ・対象施設：会員が所属する医療施設

⑤事業名：NSTフォーラム開催事業（NST委員会）

- ・内容：学術集会開催期間に各医療機関の診療におけるNSTの貢献内容を討議し、各施設の活動の質を向上維持することに寄与することを目的としたフォーラム開催の準備を行う。
- ・実施場所：①品川（グランドプリンスホテル新高輪）、②品川（グランドプリンスホテル新高輪）フォーラム開催、③メール審議、④東京（AP品川）
- ・実施日時：①2019年2月13日（委員会）、②2月15日（NSTフォーラム）、③10月～12月、④11月頃
- ・対象者：委員会委員、学術集会参加者

（6）研究の奨励と優秀な業績の表彰

①事業名：臨床研究助成事業（臨床研究委員会）

- ・内容：臨床栄養代謝学の発展を目的として臨床研究を募集し、援助を行う。
- ・実施場所：選出された臨床研究の実施場所
- ・実施日時：募集は、2019年4月1日～5月31日（予定）
研究実施は採択された日より3年以内に本学会学術集会での発表と、同時に査読のある雑誌への投稿を行う。
- ・対象者：会員

②事業名：実験研究推進事業（実験研究委員会）

- ・内容：1) 受賞講演
下記の2018年度実験研究助成受賞者に対し、第34回学術集会にて受賞講演を開催する。
加治 建（鹿児島大学医歯学総合研究科）〔2017年10月より鹿児島大学病院 総合臨床研修センター〕
「腸管不全関連肝障害予防のための新規脂肪乳剤開発に関する研究」
橋詰直樹（久留米大学医学部外科学講座小児外科部門）
「閉塞性黄疸モデルを用いたアスタキサンチンの抗酸化作用と肝繊維化抑制の新たな解析」
- ・実施場所：品川（国際館パミール）
- ・実施日時：1) 2019年2月15日（前年の授与者による研究成果発表）、2) 2019年10月
- ・対象者：会員
- ・内容：2) 賞の選考
実験研究委員会による公募研究に関わる審査と研究推進のための検討を行い、研究助成

金を交付する。助成金授与者には、第36回学術集会（2021年）にて研究成果について講演する。

- ・実施場所；①品川（グランドプリンスホテル 新高輪）、②東京、③ホームページ
- ・実施日時；①2019年2月13日、②2019年7月～8月頃（委員会）
③2019年4月1日～5月31日（公募期間予定）
- ・対象者；①②委員会委員、③会員

③事業名：研究推進事業（小越章平記念 Best Paper in The Year 選考委員会）

- ・内容；賞の選考
選考委員会選考基準に従い、受賞者を決定する。受賞者には第35回学術集会にて、受賞者講演を行う。
- ・実施場所；選考委員会（メール審議）
- ・実施日時；2019年11月頃（選考委員会）
- ・対象者；委員会会員

④事業名：研究推進事業（フェロースhip委員会）

- ・内容；1) 賞の選考
フェロースhip賞へ応募のあった臨床栄養代謝に関わる研究から9演題を採択し、第34回学術集会の応募者セッションで発表いただき、最終的に優秀な2演題を選定する。受賞者には第35回学術集会にて、受賞者講演を予定している。
- ・実施場所；①第34回学術集会ホームページ上、②③品川（グランドプリンスホテル新高輪）
- ・実施日時；①2018年6月21日～8月7日（8月21日まで演題登録延長された）、②2月14日（委員会）、
③2月14日（応募者セッション）
- ・対象者；①会員、②委員会委員
- ・内容；2) フェロースhip賞の受賞講演
2018年フェロースhip賞の受賞者に対し、第34回学術集会にて受賞講演を開催し、受賞者に賞を授与する。
西岡心大（長崎リハビリテーション病院 法人本部口のリハ推進室）
「MNA-SFとGNRIは高齢回復期脳卒中患者におけるスクリーニングに妥当か？」
なお、昨年の審査会で演題名の変更が提案されたため、演題名は以下に変更となった。
「回復期脳卒中患者におけるMNA-SFおよびGNRIの併存的・予測的妥当性の検証」
- ・実施場所；品川（グランドプリンスホテル新高輪）
- ・実施日時；2019年2月15日（フェロースhip賞受賞者講演）
- ・対象者；会員

⑤事業名：研究推進事業（スカラースhip賞選考委員会）

- ・内容；1) 受賞講演
下記のJEFFスカラースhip賞受賞者に対し、第34回学術集会にて受賞者による研究成果の講演を開催する。

受賞者名：佐藤由美（千葉大学医学部附属病院 臨床栄養部）

「母体の腸内細菌叢と児の出生時の発育状態との関連性」

受賞者名：Watkins彩子（東京大学大学院医学系研究科 外科学専攻）

「低糖質高脂肪食の脂質の種類が宿主の免疫細胞やがんに与える影響」

・実施場所；品川（国際館パミール）

・実施日時；2019年2月15日

・対象者；会員

・内容；2)賞の選考

選考委員会選考基準にしたがい、受賞者を決定する。

・実施日時；①2019年9月1日～9月30日（会員マイページにて公募）

②2019年10月頃（選考委員会）

・対象者；①会員、②委員会委員

⑥事業名：研究推進事業（YOUNG INVESTIGATOR AWARD選考委員会）

・内容；賞の選考

選考委員会選考基準にしたがい、受賞者を決定する。受賞者は、第35回学術集会にて、研究成果の講演を行う。

・実施場所；東京

・実施日時；2019年11月頃（選考委員会）

・対象者；委員会委員

⑦事業名：研究推進事業（YOUNG DOCTORS AWARD選考委員会）

・内容；賞の選考

選考委員会選考基準にしたがい、受賞者を決定する。受賞者は、第35回学術集会にて、研究成果の講演を行う。

・実施場所；東京、メール審議

・実施日時；2019年11月頃（選考委員会）

・対象者；委員会委員

⑧事業名：学会への功績に対する表彰事業（大柳治正記念学術振興アワード選考委員会）

・内容；賞の選考

選考委員会選考基準にしたがい、受賞者、関連講演者を決定する。受賞者、関連講演者には、第35回学術集会にて、受賞講演・関連講演をお願いする。

・実施場所；メール審議等

・実施日時；随時

・対象者；委員会委員

(7) 栄養学に関する情報や指針の提供

- ①事業名：臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関する情報提供事業（広報委員会）
- ・内容；本学会のWEB サイトの運用を通じて、臨床栄養代謝に関する広報活動を行うと共に国内外の静脈経腸栄養に関連した最新の情報を提供する。
 - ・実施場所；①メール審議、②学会ホームページ
 - ・実施日時；①②メール審議随時
 - ・対象者；①委員会委員、②会員及び非会員
- ②事業名：LLL（Life Long Learning）開催事業（国際委員会 LLLワーキンググループ）
- ・内容；1) LLLライブコースの開催
ESPENの教育ツールを用いて、栄養管理に関するAdvanced Courseの教育のために、講習会を開催する。
 - ・実施場所；第16回：東京（北里大学）、第17回：名古屋（東京東海証券 オルクドール・サロン）
 - ・実施日時；第16回：2019年3月17日～18日、第17回：2019年8月頃
 - ・対象者；会員及び非会員（医師及びメディカルスタッフ）
 - ・内容；2) LLLワーキンググループ会議の開催
LLLライブコースの開催に関する方針の作成のため、会議を行う
 - ・実施場所；第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、第2回、第3回（未定）
 - ・実施日時；第1回：2019年2月15日、第2回、第3回（未定）
 - ・検討事項；LLLライブコース開催次第、LLL普及のためのウェブサイト充実、講師陣の充実について
 - ・対象者；委員会委員
- ③事業名：LLL（Life Long Learning）事前学習会（薬剤師部会）
- ・内容；LLL（Life Long Learning）受講に向けた事前学習会、1コース3日間で開催（年2回のライブコース前に開催）
 - ・実施場所；北里大学白金キャンパス1号館2階 1202 講義室
 - ・実施日時；1コース目（2019年1月12日、2月9日、3月9日の3回実施）
Topic8：Approach to Oral and Enteral Nutrition in Adults
（成人における経口摂取と経腸栄養を学習対象とする）
2コース目：4～6月に開催予定
3コース目：9～11月に開催予定
 - ・対象者；会員及び非会員
- ④事業名：栄養学に関わる用語解説事業（用語委員会）
- ・内容；臨床栄養代謝学で必要な用語を正しく適切に用いるための解説を行うことを目的に、2015年に本委員会が設立され、2019年発行の「学会誌 JSPEN」から順次掲載していく。委員が協議の上で解説用語の決定と分担を再度行う。
 - ・実施場所；①第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、②メール審議、③学会誌等
 - ・実施日時；①第1回：2019年2月13日、②随時、③学会誌 JSPEN へ掲載
 - ・対象者；①委員会委員、②会員及び非会員（臨床栄養に携わる全ての国民への情報提供）

(8) 社会に対する栄養に関する情報提供と啓発

- ①事業名：在宅NSTに向けた学会としての取り組み（地域連携推進委員会）
- ・内容；他委員会とも協働して、在宅NST加算（仮）に向けての活動を行う。
 - ・実施場所；①第1回：品川（国際館パミール）、第2回、第3回（未定）
 - ・実施日時；①2019年2月13日、②③未定（委員会）
 - ・対象者；①関係役員、②委員会委員、関係役員
- ②事業名：ガイドライン作成事業（ガイドライン委員会）
- ・内容；1) ガイドライン（癌）の作成において、Clinical Question（CQ）についての検討を行う。（ガイドライン作成ワーキンググループ（パネル））
2) パブリックコメントの募集を行う。
3) 各CQのエビデンス収集とエビデンス評価の統合（システマティックレビューチーム）
4) 推奨作成、ガイドライン草案作成（ガイドライン作成ワーキンググループ（パネル））
5) 外部評価
6) ガイドライン最終決定（ガイドライン作成ワーキンググループ（パネル））
 - ・実施場所；①第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）、②メール審議随時
 - ・実施日時；①2019年2月13日（委員会）、②その他数回の委員会開催を予定。
 - ・対象者；委員会委員、パブリックコメントは会員及び非会員
- ③事業名：新コネクタの情報提供（臨床研究委員会：誤接続防止コネクタ検討ワーキンググループ）
- ・内容；ISO誤接続防止（オスメス逆転）コネクタの本邦への導入に向けて、社会啓発、会員への情報共有
 - ・実施場所；①各会員施設、②第34回学術集会 教育講演、③第1回：品川（グランドプリンスホテル新高輪）
 - ・実施日時；①随時、②2019年2月14日（教育講演）③第1回：2019年2月15日（委員会）
 - ・対象者；①会員及び会員施設、②委員会全員

(9) 医療政策に関する提言

- ①事業名：2020年度診療報酬改定に関する申請事業（保険委員会）
- ・内容；2020年度診療報酬改定に関して、外保連を通じて情報収集、委員会での討議、及び会員へ情報の提供を行う。2020年度の診療報酬改定においては、外保連を通じて要望を提出。厚生労働省よりヒアリングを受ける。さらに、栄養関連の医療政策に関する要望として、関係委員会と検討し、厚生労働省より面談の機会をいただき対応する。
 - ・実施場所；東京（外保連事務局、厚生労働省）
 - ・実施日時；未定（外保連会員総会、委員会など）
 - ・対象者；行政、臨床栄養代謝（静脈経腸経口栄養）に関する団体、委員会委員

②事業名：特別用途食品に関する申請事業（保険委員会）

- ・内容：病者用食品の総合栄養食品における半固形物性の許可基準に関して、日本栄養材形状機能研究会での討議を踏まえ、消費者庁へ提案する。その根拠となるべき物性評価の実施を踏まえ、科学的根拠を提示する。
- ・実施場所：東京（厚生労働省、消費者庁、物性測定検査機関）
- ・実施日時：未定（委員会、担当行政官との面談など）
- ・対象者：行政、経口栄養等に関する団体、委員会委員

③事業名：アミノ酸輸液製剤の禁忌変更に関する要望事業（保険委員会）

- ・内容：アミノ酸輸液、あるいはこれを含むキット製剤の禁忌のうち、栄養学的に修正すべき点について要望書を提出し、禁忌条項の修正をお願いする。関係学術団体と協議の上、医療現場への広報活動を行う。
- ・実施場所：東京（厚生労働省、PMDA）
- ・実施日時：未定（委員会、担当行政官との面談など）
- ・対象者：行政、輸液栄養等に関する団体、委員会委員

(10) 認定に関する事業

①事業名：代謝栄養の専門医師育成、認定事業（認定医・指導医制度委員会）

- ・内容：1) 認定医・認定歯科医 認定試験問題を作成し認定試験を実施する。
2) 認定医・指導医の新規及び更新審査を実施する。
3) 認定歯科医の審査を実施する。
- ・実施場所：①大阪（認定試験ワーキンググループ）、②京都国際会議場（認定試験）、
③名古屋（合否判定会議）、④東京（申請書類審査、認定会議）
- ・実施日時：
【新規】・認定医・認定歯科医…2019年4月～8月（①認定試験ワーキンググループ）、
7月1日～31日（認定医・認定歯科医申請受付）、8月～9月（申請書類審査）、
11月（②認定試験、③認定試験合否判定会議）、12月（認定試験合格者発表）
・指導医…2019年8月1日～9月30日（申請受付）、10月（④申請書類審査）、
12月（④認定会議）
【更新】・認定医・指導医…平成30年2～3月更新案内、8月1日～9月30日（申請受付）、
10月～11月（④申請書類審査）、12月（④認定会議）
- ・対象者：委員会委員、認定医、指導医申請者（新規・更新）、認定歯科医申請者

②事業名：NST専門療法士育成、認定事業（専門療法士認定制度委員会）

- ・内容：1) 専門療法士認定試験問題の作成と認定試験を行う。
2) 専門療法士更新の審査を行う。
- ・実施場所：①大阪、②東京（認定試験ワーキンググループ）、③京都国際会議場（認定試験）、
④名古屋（合否判定会議）、⑤大阪（認定制度委員会）

- ・実施日時；2019年4月～9月（①②認定試験ワーキンググループ）、6月1日～7月31日（専門療法士新規・書類審査合格者・未更新者申請受付）、7月1日～31日（専門療法士更新申請受付）9月（②専門療法士認定新規申請書類審査）、9～10月（不備書類再提出、審査）、11月（③認定試験）、11月（④認定試験合否判定会議）、12月（合格者発表）、12月（⑤認定制度委員会・専門療法士更新申請書類審査）

- ・対象者；委員会委員、専門療法士申請者（新規・更新）

③事業名：NST専門療法士育成、施設認定事業（専門療法士認定制度委員会）

- ・内容；専門療法士育成のための施設認定審査（新規・更新）を実施する。
- ・実施場所；大阪
- ・実施日時；2019年11月（NST教育認定施設の新規・更新申請受付）、12月（認定制度委員会・申請書類審査）
- ・対象施設；認定教育施設への申請施設

④事業名：臨床栄養代謝専門療法士認定事業（臨床栄養代謝専門療法士認定制度委員会（仮称））

- ・内容；1) 臨床栄養代謝専門療法士の暫定認定の審査を行う。
- ・実施場所；①東京（学会事務局）、②未定（認定制度委員会）
- ・実施日時；2019年4月1日～5月31日（予定）（①暫定認定申請受付）、6月～12月（②暫定認定申請書類審査）
- ・対象者；専門療法士更新認定者

⑤事業名：NST専門療法士更新必須セミナー開催事業（専門療法士認定制度委員会）

- ・内容；NST専門療法士認定者のさらなる質の向上のために、NST専門療法士を対象とし、資格更新のためのセミナーを開催する。
- ・実施場所；第1回：品川、第2回：京都、第3回：東京、第4回：大阪
- ・実施日時；第1回：2019年2月14日、第2回：2019年4月28日、第3回：2019年5月19日、第4回：2019年10月20日
- ・対象者；NST専門療法士
（約2,000名[第1回：700名、2回：550名、第3回：350名、第4回：400名予定]）

⑥事業名：NSTベーシックコース開催事業（教育委員会・職能別活動検討委員会）

- ・内容；より適切な栄養療法の実践のために、どうしても知っておきたい基本的な部分を確認して知識を深めるべく、非会員も対象とし、多種職メディカルスタッフ向けのセミナーを開催する。（これまでの栄養士・管理栄養士、看護師、薬剤師部会のトレーニングセミナーの後継）
- ・実施場所；第2回：東京（予定）
- ・実施日時；第2回：11月頃（予定）
- ・対象者；会員及び非会員 約100名（予定）

(11) 教育に関する事業

①事業名：NST専門療法士受験必須セミナー開催事業（教育委員会）

- ・内容：臨床現場での基本的事項、適切な栄養療法の普及と質の向上のために、非会員も対象とし、多職種向けのセミナーを開催する（下記の予定）。
- ・実施場所：第1回：品川、第2回：京都、第3回：東京、第4回：大阪
- ・実施日時：第1回：2019年2月15日～16日、第2回：2019年5月18日～19日、第3回：2019年6月22日～23日、第4回：2019年9月21日～22日
- ・対象者：会員及び非会員
(約1,850名[第1回：700名、2回：550名、第3回：350名、第4回：250名(予定)])

②事業名：JSPEN栄養マスターコース開催事業（教育委員会）

- ・内容：臨床栄養に高いレベルで更に精通した人材の育成を目的とする実践的な知識の学習（主に実際の症例検討を参考に）を目指すコースを開催する。
- ・実施場所：第5回：名古屋、第6回：名古屋
- ・実施日時：第5回：2019年3月31日、第6回：2019年9月予定
- ・対象者：会員（約160名[第5回：80名(予定)、第6回：80名(予定)])

(12) その他前条の目的を達成するために必要な事業

①事業名：総務統括（総務委員会・財務委員会・将来構想委員会）

- ・内容：1) 事務局管理・運営に関する業務を行う。
2) 会員管理業務の自主管理の開始に伴いWEBシステムの改修を進める。
3) 本会の健全な財務運営や会員サービス向上のため、事務局機能の向上を図る

○総務委員会・財務委員会

- ・実施場所：事務局、メール審議
- ・実施日時：随時
- ・対象者：委員会委員

○将来構想委員会

- ・内容：当会の将来に向けての改善点の洗い出しと共有の認識を持つことを目的として、理事会へ提言を行う。
- ・実施場所：①品川（グランドプリンスホテル 新高輪）、②メール審議
- ・実施日時：①2019年2月13日、②随時
- ・対象者：委員会委員

②事業名：規約整備事業（規約委員会）

- ・内容：1) 一般社団法人日本静脈経腸栄養学会 定款細則の見直しを行う。
2) 一般社団法人日本静脈経腸栄養学会 各委員会内規及び運営規則の内容評価を行う。
3) 一般社団法人日本静脈経腸栄養学会 各委員会内規、運用規程の整備
- ・実施場所：①品川（グランドプリンス 新高輪）、②学会事務局及びメール審議
- ・実施日時：①2019年2月13日、②随時

- ・対象者；委員会委員
- ③事業名；代議員・学術評議員選考にかかわる事業（代議員・学術評議員選考委員会）
 - ・内容；選出規定に従い、代議員（新規・再任）・学術評議員の申請受付を実施する。
2019年の申請について、選考委員会を開催する。
 - ・実施場所；①ホームページ上（申請受付）、②学会事務局（委員会）
 - ・実施日時；①2019年10月1日～11月30日（申請期間）、②2019年12月頃（選考委員会）
 - ・対象者；学会員
- ④事業名；倫理審査申請に関する事業（倫理委員会）
 - ・内容；会員の研究内容の倫理審査体制の可能性を審議する
 - ・実施場所；学会事務局および委員会開催場所、メール審議
 - ・実施日時；随時
- ⑤事業名；会員の研究における倫理審査状況確認システムの構築（倫理委員会）
 - ・内容；学術集会発表や論文投稿における倫理性維持の確認システムを構築する
 - ・実施場所；学会事務局および委員会開催場所、メール審議
 - ・実施日時；随時
- ⑥事業名；コンプライアンス向上に関する事業（倫理委員会）
 - ・内容；コンプライアンス体制の強化方法に関して審議する。
 - ・実施場所；学会事務局および委員会開催場所、メール審議
 - ・実施日時；随時
- ⑦事業名；利益相反に関する確認（利益相反委員会）
 - ・内容；役員、発表者等のCOI申告状況の確認を行う。また、COI指針、細則の運用上の確認を進める。
 - ・実施場所；メール審議。
 - ・実施日時；随時
 - ・対象者；会員、委員会委員

IV. 社員総会の開催

第6回定時社員総会

- ・日時；2019年2月13日 16：00～19：00
- ・場所；国際館パミール 3階 慶雲＋白雲
- ・社員総数；237名

V. 理事会・その他の役員会の開催

- | | | | | |
|----------|--------------|-------------|---------|----|
| 第1回定例理事会 | 2019年2月13日 | 12：00～15：30 | 国際館パミール | 暁光 |
| 第2回定例理事会 | 2019年2月14日 | 7：00～8：00 | 国際館パミール | 若葉 |
| 第3回定例理事会 | 2019年5月（予定） | | | |
| 第4回定例理事会 | 2019年8月（予定） | | | |
| 第5回定例理事会 | 2019年11月（予定） | | | |

以上